

すべての人がデジタル社会の恩恵を享受

NECは、ICTによって社会的な課題の解決に貢献し、地球上のすべての人々がデジタル技術の恩恵を享受できる社会の実現を目指しています。

ここでは、インドの貧困問題解決のためのチャレンジ、NECアフリカ社の社会的課題への取り組み、中国で今後増えていく高齢化問題に対応した高齢者介護施設向け管理ソリューションをご紹介します。

社会課題の解決を成長機会ととらえ、新たなビジネスモデルにつなげる

インドの貧困問題解決に、日本の技術でチャレンジ

NECでは、インドの貧困層の農村女性たちが日本の高品質なイチゴを栽培し、その収益によって貧困から脱却することを支援すると同時に、農業の支援を当社の事業としても成り立たせるため、事業化に向けたトライアルを進めています。

事業パートナーは、同国で農村の生活改善を支援するNPO法人ICA文化事業協会と、東日本大震災で壊滅的な打撃を受けた宮城県山元町で、ICTの活用によって高品質なイチゴ栽培を復活させた農業生産法人（株）GRAです。現在、インド西部の農村でテスト施設が稼働し、生産されたイチゴの出荷も順調にスタートしています。

当社は、設備機器のほか現地の環境条件にマッチした栽培ノウハウ確立に不可欠とされる情報をクラウドをとおして提供しています。

シンプルな生産設備と高度な栽培ノウハウを融合

このプロジェクトでは、美味しく高品質で知られる山元町のイチゴ品種を導入しています。そして、病虫害リスクを避け農薬の使用を極力少なくするため、完全密閉型のグリーンハウス内で養液耕栽培を行っています。ハウス内には、ウォーター・パッドを用いた簡便な冷房装置によって適正温度に保たれ、栽培床には土の代わりにココナッツのヤシ殻を碎いたココピートを使用しています。また、栽培方法で判断に迷ってもすぐ解決できるよう、クラウドで同国

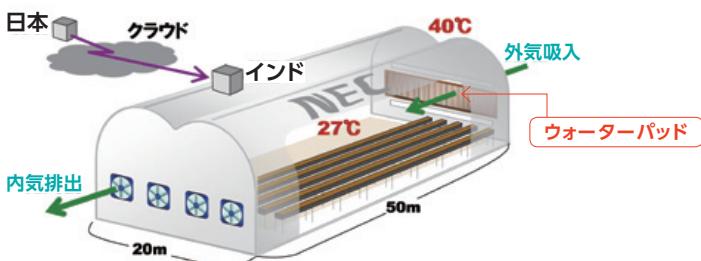
の農村と山元町の農業技術者を直結する遠隔栽培指導を導入しました。このようにシンプルな生産設備と高度な栽培ノウハウをクラウドで無理なくつなげたことで、専門知識のない農村女性たちが高品質なイチゴを生産することが可能になりました。

課題解決と新たな市場の創造で 事業化に向け確かな手応え

同国では、農作物が市場に出荷されるまでに多数の仲買業者を経るため、その間に傷んでしまう農作物も多く、大きな流通ロスが生じるという課題がありました。当社は、その解決策として、養液耕栽培をICTで管理することで農作物の計画的な収穫と品質の安定化をもたらし、直接契約で都市部の高級ホテルへ出荷するという流通経路を確立しました。ホテル側も新鮮で味の良いイチゴを安定して富裕層に向け販売することができます。

当社が農業ソリューションで高品質な農産品の市場開拓を支援することには、2つの価値があります。1つは、人々が貧困から脱却するための手段を手にすること、もう1つは、当社にとって新たな市場の創造による事業機会の獲得につながることです。

当社は、現地特有のニーズにもとづいて新たなビジネスモデルを創造する取り組みとして、引き続きこのプロジェクトに注力していきます。



NECアフリカ社を設立して本格的にアフリカビジネスを展開

NECは、アフリカ地域を重要なマーケットと位置づけ、事業展開を強化しています。2013年6月に横浜で開催された、アフリカの50ヶ国が参加する「アフリカ開発会議(TICAD)」にも参加し、同地域におけるプレゼンス向上に努めています。

当社のアフリカ諸国での活動の歴史は長く、1960年代から局用交換機、マイクロ波通信設備、放送送信機器などを、1990年代からは指紋照合技術を応用した国民IDシステムを納入してきました。最近では、顔認証技術を応用して監視やアクセスコントロールを行うなど、新技術でアフリカ諸国の安全に貢献しています。

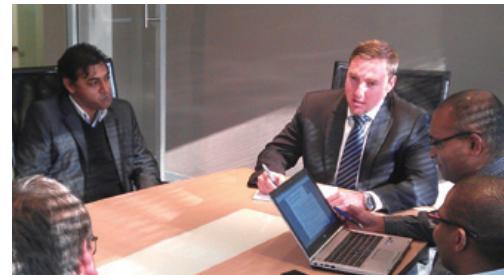
さらに、サハラ砂漠以南のアフリカ地区のビジネスを統括する「NECアフリカ社」を南アフリカ共和国に設立し、2011年12月から営業活動を



国民IDシステム

開始しました。また、当年度には、傘下にナイロビ支社(ケニア)とNEC西アフリカ社(ナイジェリア)を設けて、サブサハラ全域への事業展開を強化しています。

アフリカは、民族も言語も実に多様であり、それゆえに相互の意思疎通が重要です。当社はこうした意思疎通を促進する通信インフラの構築に貢献するとともに、生体認証など、安全・安心な社会基盤づくりに注力していきます。加えて、現地での人材育成をとおしてアフリカ地域に貢献していきます。



NECアフリカ社の社長とスタッフの打ち合わせ

中国の高齢者の豊かな暮らしに貢献

現在、中国の総人口に対し、65歳以上の人口は8.5%を占めています。2020年には11.7%を占める高齢者国家になると予測されており、高齢者の安全・安心で豊かな暮らしに対するニーズは急激に高まっています。

NECは、ICTとセンサ、タブレット端末を活用した施設管理・介護管理業務の効率化や質の高い高齢者向けサービスを、統合管理ソリューションとして、中国の大手高齢者向けサービス運営会社である汇晨養老集団へ提供しています。

入居者は、施設のサービス・設備をすべて使用できる「一卡通」(非接触ICチップ内蔵カードキー)を持つことで、入退管理、位置確認、施設内のサービスガイド表示、施設利用記録などさまざまなサービスを利用できます。また、医療介護者がタブレット端末を用いて、入居者の診療記録や処方情報の確認、食事の管理や注文サービスなどを

行うことができます。

将来的には、電子化された医療情報を総合的に確認しながらの遠隔診療なども予定しています。

当社は、これからも中国の高齢者がデジタル社会の中で、豊かに暮らせるよう貢献していきます。



汇晨養老集団の無線システム制御室